

令和6年度（2024年度）

千葉大学文学部
人文学科 日本・ユーラシア文化コース
総合型選抜
学生募集要項

本選抜実施に関して変更等が生じる場合は、千葉大学文学部ホームページなどでお知らせをします。

令和5年7月

千葉大学文学部入学者受入れの方針

1 千葉大学文学部の求める入学者

文学部では、人間という計りきれない存在を、行動、社会、歴史、言語、文化、芸術などの諸側面から、さまざまな視点や方法を用いて学びます。その学びを通して、自己を知り、世界を知り、自己の生きていく方向や自己を託す世界の進み方、自己と世界との関係の作り方を模索します。

そうした学問的な営みから、すべての時代に通じる知識と技能を持ち、狭い学問領域にとらわれない人文科学的素養を身に付け、独創的発信力をもって社会に貢献するとともに、自らの人生をもより豊かなものにできる人材を育成します。

文学部では、このような人材を育成するために、次のような入学者を求めています。

1. 日本語・外国語の運用能力を持つ人
2. 論理的・数理的思考能力を持つ人
3. 日本と世界の歴史・文化・社会に関する広い関心を持つ人

2 入学者選抜の基本方針

千葉大学の入学者選抜の基本方針、並びに文学部の入学者受入れの方針を反映させるためには、しっかりと基礎学力のある人材を選抜することとともに、さまざまな背景や考え方を持つ入学者が互いに刺激し合いながら学問を探究していける環境をつくり出すことが重要であると考え、受験機会の複数化を保証しています。前後期の個別学力検査の他に、高等学校までに優秀な成績を収めると同時に意欲的に社会活動や生徒としての活動を行ってきた経験を重視する学校推薦型選抜や、社会人としての経験を重視する社会人選抜、また、先進科学プログラム（飛び入学）学生選抜、私費外国人留学生選抜、総合型選抜、3年次編入学試験などによっても、入学者の多様化を進めています。

（総合型選抜）

課題論述、面接、提出書類（自己推薦書等）の内容及び大学入学共通テストの成績（国語、地理歴史・公民、数学、理科、外国語）を総合して評価します。

3 入学までに身に付けて欲しいこと

日本と世界のさまざまな事柄に対する広い関心や強い好奇心は、基礎学力を身に付けるための動機となるものです。自ら疑問点や問題点を見つけ、それらを解決し、他の人に説得的に説明しようとする態度を身に付けておくことが必要です。また、日本語と外国語は、文法や語彙の勉強だけでなく、実際に使われていることばの観察によって言語感覚を磨くことが大切です。

なお、文学部では専門性を深めていくために、入学後は専門性に対応した4つのコースのうちのいずれかに所属して学修していきます。それぞれのコースで学ぶに当たっては、特に以下のような能力や姿勢を身に付けておくことが望まれます。

日本・ユーラシア文化コース：国語をはじめ、地理歴史・公民、外国語にわたる幅広い基礎学力、並びに日本及びユーラシア諸地域の歴史・地理や言語文化について積極的に理解しようとする姿勢。

本選抜実施に関して変更等が生じる場合は千葉大学文学部ホームページなどでお知らせをいたします。

1. 募集人員

コース	募集人員
日本・ユーラシア文化コース	3名

2. 出願資格

次の①～⑦のいずれかに該当し、令和6年1月実施の令和6年度大学入学共通テストで指定する教科・科目を受験する者

- ① 高等学校（中等教育学校を含む。以下同じ。）を卒業した者及び令和6年3月までに卒業見込みの者
- ② 通常の課程による12年の学校教育（※）を修了した者及び令和6年3月までに修了見込みの者
（※）特別支援学校の高等部又は高等専門学校の3年次が該当します。
- ③ 外国において学校教育における12年の課程を修了した者及び令和6年3月までに修了見込みの者、又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの
- ④ 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者及び令和6年3月までに修了見込みの者
- ⑤ 専修学校の高等課程（修業年限が3年以上であることその他文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定したものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者及び令和6年3月までに修了見込みの者
- ⑥ 文部科学大臣の指定した者
- ⑦ 高等学校卒業程度認定試験規則による高等学校卒業程度認定審査に合格した者（旧規程による大学入学資格検定に合格した者を含む。）及び令和6年3月までに合格見込みの者

3. 出願手続等

(1) 出願受付期間

令和5年10月2日（月）から令和5年10月4日（水）17時まで（必着）

(2) 出願方法

(4)の出願書類を取り揃え、封筒の表面に「千葉大学文学部総合型選抜願書在中」と朱書し、(1)の出願受付期間内に届くよう「簡易書留速達郵便」で送付してください。出願受付期間を過ぎた場合は受理しません。原則、郵送での出願としますが、やむを得ない事由で持参を希望する場合は、人社系学務課学部学務室（文学部担当）窓口に持参してください。受付時間は、9時から17時までです（12時から13時除く）。

(3) 出願書類の提出先

千葉大学人社系学務課学部学務室（文学部担当）

〒263-8522 千葉市稲毛区弥生町1-33 電話 043-290-3631

(4) 出願書類

志願者は以下の書類を提出してください。

	出願書類等	摘 要																		
1	志願票・受験票・写真票	<p>本募集要項の所定用紙。記入にあたっては、下記（注）及び志願票等に記載されている記入上の注意をよく読んで、黒のボールペンで自筆、楷書でていねいに記入してください。誤って記入した場合は、二重線で消し、余白に記入してください。</p> <p>（注1）「志願票」には、収納証明書を貼り付けてください。</p> <p>（注2）「志願票」、「受験票」及び「写真票」には同じ写真（大きさ縦4 cm×横3 cm, 上半身, 正面, 脱帽で最近3か月以内に撮影のもの）を貼り付けてください。</p>																		
2	調査書等	<p>該当する「出願資格」に応じて、指定された「証明書類」を厳封のうえ提出。</p> <p>令和元年度以前に卒業した者は、旧様式で作成した調査書でも差し支えありません。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>出願資格</th> <th>証明書類</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>○高等学校, 中等教育学校又は特別支援学校の高等部卒業（見込）者</td> <td>調査書（卒業後5年以上が経過し調査書を入手できない場合は、卒業及び単位修得証明書等を提出してください。）</td> </tr> <tr> <td>○高等専門学校第3学年修了（見込）者 ○文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在学教育施設の当該課程の修了（見込）者</td> <td>文部科学省の定めた調査書に準じて作成したもの</td> </tr> <tr> <td>○高等学校卒業程度認定試験（旧大学入学資格検定）合格者</td> <td>合格成績証明書（高等学校等で単位を修得したことにより試験を免除された科目がある場合、その単位を修得した高等学校等の成績証明書も併せて提出してください。）</td> </tr> <tr> <td>○外国において学校教育における12年の課程の修了（見込）者又はこれらに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの ○国際バカロレア資格取得者 ○文部科学大臣が指定した専修学校の高等課程の修了（見込）者</td> <td>成績証明書</td> </tr> <tr> <td>○WASC, ACSI又はECISの認定を受けた教育施設の12年の課程の修了（見込）者</td> <td>当該教育施設が左記団体から認定を受けていることが明記された成績証明書</td> </tr> <tr> <td>○アビトゥア資格取得者</td> <td>一般的大学入学資格証明書</td> </tr> <tr> <td>○フランス共和国におけるバカロレア資格取得者</td> <td>バカロレア資格試験成績証明書</td> </tr> <tr> <td>○ジェネラル・サーティフィケート・オブ・エデュケーション・アドバンスト・レベル資格取得者</td> <td>ジェネラル・サーティフィケート・オブ・エデュケーション・アドバンスト・レベル試験の成績評価証明書</td> </tr> </tbody> </table>	出願資格	証明書類	○高等学校, 中等教育学校又は特別支援学校の高等部卒業（見込）者	調査書（卒業後5年以上が経過し調査書を入手できない場合は、卒業及び単位修得証明書等を提出してください。）	○高等専門学校第3学年修了（見込）者 ○文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在学教育施設の当該課程の修了（見込）者	文部科学省の定めた調査書に準じて作成したもの	○高等学校卒業程度認定試験（旧大学入学資格検定）合格者	合格成績証明書（高等学校等で単位を修得したことにより試験を免除された科目がある場合、その単位を修得した高等学校等の成績証明書も併せて提出してください。）	○外国において学校教育における12年の課程の修了（見込）者又はこれらに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの ○国際バカロレア資格取得者 ○文部科学大臣が指定した専修学校の高等課程の修了（見込）者	成績証明書	○WASC, ACSI又はECISの認定を受けた教育施設の12年の課程の修了（見込）者	当該教育施設が左記団体から認定を受けていることが明記された成績証明書	○アビトゥア資格取得者	一般的大学入学資格証明書	○フランス共和国におけるバカロレア資格取得者	バカロレア資格試験成績証明書	○ジェネラル・サーティフィケート・オブ・エデュケーション・アドバンスト・レベル資格取得者	ジェネラル・サーティフィケート・オブ・エデュケーション・アドバンスト・レベル試験の成績評価証明書
出願資格	証明書類																			
○高等学校, 中等教育学校又は特別支援学校の高等部卒業（見込）者	調査書（卒業後5年以上が経過し調査書を入手できない場合は、卒業及び単位修得証明書等を提出してください。）																			
○高等専門学校第3学年修了（見込）者 ○文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在学教育施設の当該課程の修了（見込）者	文部科学省の定めた調査書に準じて作成したもの																			
○高等学校卒業程度認定試験（旧大学入学資格検定）合格者	合格成績証明書（高等学校等で単位を修得したことにより試験を免除された科目がある場合、その単位を修得した高等学校等の成績証明書も併せて提出してください。）																			
○外国において学校教育における12年の課程の修了（見込）者又はこれらに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの ○国際バカロレア資格取得者 ○文部科学大臣が指定した専修学校の高等課程の修了（見込）者	成績証明書																			
○WASC, ACSI又はECISの認定を受けた教育施設の12年の課程の修了（見込）者	当該教育施設が左記団体から認定を受けていることが明記された成績証明書																			
○アビトゥア資格取得者	一般的大学入学資格証明書																			
○フランス共和国におけるバカロレア資格取得者	バカロレア資格試験成績証明書																			
○ジェネラル・サーティフィケート・オブ・エデュケーション・アドバンスト・レベル資格取得者	ジェネラル・サーティフィケート・オブ・エデュケーション・アドバンスト・レベル試験の成績評価証明書																			

3	自己推薦書① 自己推薦書①別紙 自己推薦書②	本募集要項の所定用紙を文学部ホームページからダウンロードして作成。
4	検定料 (17,000円)	<p>下記により、必ず出願前に、検定料17,000円を払い込んでください。</p> <p>(1) 検定料払込期間： 令和5年9月12日（火）から10月4日（水）まで</p> <p>(2) 払込方法： 「E-支払いサービス」を利用し、コンビニエンスストア、ペイジー、ネットバンキング、クレジットカードのいずれかにより払い込んでください。</p> <p>※払込手順等は、別紙「千葉大学検定料払込方法」やE-支払いサービスWebサイトの「利用ガイド」を参照してください。ご不明な点は、同サイトの「よくある質問」を確認の上、E-支払いサービスサポートセンターにお問い合わせください。</p> <p>※事務手数料は各自で負担してください。</p> <p>(3) 払込後の手続： 収納証明書を志願票に貼付し提出してください。収納証明書の取得方法は以下のとおりです。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コンビニエンスストア決済の場合 → 店舗で受け取ってください。 ・ペイジー、ネットバンキング、クレジットカード決済の場合 → E-支払いサービスWebサイトの「申込内容照会」から印刷してください。 <p>■E-支払いサービス (https://e-shiharai.net/)</p> <p>インターネット上から、コンビニエンスストア、ペイジー、ネットバンキング、クレジットカードから希望の払込方法を選択の上、検定料の払込等ができるサービスです。</p>  <p>※当サイトへの事前申込が必要です。 ※利用できる払込方法は大学により異なります。</p> <p>(注) いったん納入した検定料は、原則として返還しません。 ただし、検定料を誤って振り込み、出願しなかった者が所定の返還手続を行った場合は、検定料の全額を返還します。返還手続の詳細については、人社系学務課学部学務室（文学部担当）に確認してください。なお、いずれの場合も令和6年3月29日までに所定の手続きを行ってください。</p>
5	受験票送付用封筒	本募集要項の所定封筒に郵便番号・住所・氏名を明記し、704円分の切手（簡易書留速達料金を含む。）を貼付。
6	住所シール	本募集要項に添付してある住所シールに志願者本人の郵便番号・住所・氏名を記入。

(5) 出願の際の留意事項等

- ①出願書類に不備があると受理できませんので、間違いの無いように十分注意してください。
- ②受理した出願書類は、いかなる理由があっても返却しません。
- ③出願書類受付後は、出願事項の変更は認めません。
- ④出願書類に虚偽の記載をした者は、入学後であっても入学の許可を取り消すことがあります。
- ⑤国公立大学の一般入試志願者として「前期日程試験」及び「後期日程試験」に出願することができます。ただし、本選抜で入学手続をした場合、国公立大学の一般入試の合格者となることはできません。
- ⑥本選抜の可否及び入学手続等に関する個人情報（氏名及び大学入試センターの受験番号）は、大学入試センター及び併願先の国公立大学（独自日程で入学者選抜を行う公立大学を除く。以下同じ。）に提供され、国公立大学の一般選抜合格者の決定を行うための情報として利用されます。
- ⑦入学者選抜の過程で収集した個人情報は入学者選抜の実施のほか、管理運営業務、修学指導業務、入学者選抜方法等における調査・研究に関する業務を行うために利用します。

4. 選抜方法等

(1) 第1次選抜

提出された書類並びに課題論述及び面接により、総合判定のうえ合格内定者を決定します。

選抜科目	選抜期日等	選抜方法等	評価等
課題論述	令和5年 11月18日(土) 10:00～11:00	資料の理解力、論理構成力を問う課題を課し、課題解決に向けた資質と適性を評価します。なお、問題には英文読解力を問うことを目的とする英文を含みます。 ※英和辞典のみ持ち込み可とします。電子辞書、パソコン、スマートフォン等の電子機器類の使用はできません。	論述内容を評価します。
面接	令和5年 11月18日(土) 13:00～	面接において、提出された自己推薦書等に関する質問を行います。	志望分野に関する知識・問題意識・熱意等を評価します。

(2) 大学入学共通テスト

合格内定者のうち、令和6年度大学入学共通テストで指定する教科・科目の成績(素点)総得点が概ね70%に達した者を最終合格者として決定します。

大学入学共通テストの指定教科・科目等

大学入学共通テストは、以下の科目を受験してください(パターンは①②いずれでも構いません)。

パターン	国語	地理歴史	公民	数学①	数学②	理科①	理科②	外国語
①	国語	世B, 日B, 地理B	倫政経	数I, 数IA	数II, 数IIB, 簿, 情	物基, 化基, 生基, 地基		英, 独, 仏 中, 韓
	1	2		1	1	2		1
②	国語	世B, 日B, 地理B	倫政経	数I, 数IA	数II, 数IIB, 簿, 情		物理, 化学, 生物, 地学	英, 独, 仏 中, 韓
	1	2		1	1	1(注)		1

[略] 「世界史B」→世B, 「日本史B」→日B, 「倫理, 政治・経済」→倫政経, 「数学I」→数I, 「数学I・数学A」→数IA, 「数学II」→数II, 「数学II・数学B」→「数IIB」, 「簿記・会計」→簿, 「情報関係基礎」→情, 「物理基礎」→物基, 「化学基礎」→化基, 「生物基礎」→生基, 「地学基礎」→地基, 「英語」→英, 「ドイツ語」→独, 「フランス語」→仏, 「中国語」→中, 「韓国語」→韓

- ・指定教科・科目を受験するパターンは①②のいずれでも構いません。
- ・「簿記・会計」又は「情報関係基礎」を選択できる者は、高等学校の工業，商業等，職業に関する専門学科の卒業（見込）者に限ります。
- ・（注）理科②において，指定する科目数が1科目のところを2科目受験する場合，第1解答科目（その教科の試験時間中の前半で解答する科目）で指定する科目を受験してください。（第1解答科目の成績を合否判定に利用します。）
- ・複数の受験パターンを満たしている場合には，最も高得点となるパターンで判定を行います。

5. 身体等に障害のある入学志願者の事前相談

本学部に出願を希望する者で、身体等に障害があり、受験上又は修学上、特別な配慮を必要とするものは、出願に先立ち、次により事前相談の申請を行ってください。

(1) 提出期限

令和5年9月15日（金）必着

(2) 提出書類

- ① 事前相談申請書（申請用紙は、人社系学務課学部学務室（文学部担当）に請求してください。）
- ② 障害の種類及び必要とする具体的な措置等を記載した医師の診断書

(3) 事前相談の方法

提出された書類に基づき、本学関係者で検討を行います。ただし、検討の過程において、本人、保護者又は出身学校関係者へ照会する場合があります。

(4) 事前相談申請書の請求及び書類提出先

千葉大学人社系学務課学部学務室（文学部担当）

〒263-8522 千葉市稲毛区弥生町1-33 電話 043-290-3631

6. 合格者発表

(1) 合格内定者

合格内定者受験番号を下記の日時に、文学部掲示板に掲示するとともに千葉大学文学部ホームページ (<https://www.l.chiba-u.ac.jp/applicants/guide/result.html>) に掲載します。また、合格内定者に同日付で「合格内定通知書」等の関係書類を住所シールに記載された宛先に簡易書留速達で送付（直接交付はしません。）しますので確実に受け取れるようにしてください。不合格者への通知は行いません。

なお、合格内定者には「令和6共通テスト成績請求票 国公立総合型選抜用」を人社系学務課学部学務室（文学部担当）へ送付していただきます。

文学部掲示板	令和5年12月15日（金）14時 ～ 12月19日（火）17時
文学部ホームページ	令和5年12月15日（金）15時 ～ 12月19日（火）17時

(2) 最終合格者

※大学入学共通テストの日程変更のため最終合格発表日に変更が生じた場合は、千葉大学ホームページでお知らせします。

最終合格者受験番号を下記の日時に、文学部掲示板に掲示するとともに千葉大学文学部ホームページ (<https://www.l.chiba-u.ac.jp/applicants/guide/result.html>) に掲載します。また、最終合格者に同日付で「合格通知書」及び入学手続に必要な書類を住所シールに記載された宛先に簡易書留速達で送付（直接交付はしません。）しますので確実に受け取れるようにしてください。不合格者への通知は行いません。

文学部掲示板	令和6年2月8日（木）14時 ～ 2月13日（火）17時
文学部ホームページ	令和6年2月8日（木）15時 ～ 2月13日（火）17時

（注）最終合格者は、令和6年2月又は3月に実施する国立大学の個別学力検査等を受験しても、その大学・学部の合格者とはなりません。ただし、特別の事情があり、本学部に「入学辞退願」を提出し、その許可を受けた場合はこの限りではありません。

7. 入学手続

入学手続はWeb及び書類送付にて行います。最終合格者には令和6年2月上旬頃、入学手続きの詳細についてお知らせします。所定の入学手続を行わないと入学を辞退したものと見なしますので、十分注意してください。

(1) 入学手続期日

令和6年2月15日（木）まで

(2) 入学手続の際に納入する経費

① 入学料 282,000円

② 学生教育研究災害傷害保険料 4,660円

(学研災付帯賠償責任保険含む)

(注) 1. 入学料の納入については、入学手続時に納入願います。

2. 授業料の納入については、入学年度の前期授業料は5月（2年目以降は4月となります。）に、後期授業料は10月に、それぞれ口座振替により納入願います。口座振替手続等の詳細は、合格通知書送付時又は入学手続時に、改めてお知らせします。

なお、前期分・後期分授業料は、それぞれ321,480円（年額642,960円）です。

3. 入学料及び授業料の改定が行われた場合には、改定時から新入学料及び新授業料が適用されます。

4. 納入した入学料は、いかなる理由があっても返還しません。

5. 入学料及び授業料が免除される制度があります。詳細は、千葉大学ホームページ (<https://www.chiba-u.jp/campus-life/payment/exemption.html>) をご覧ください。



6. 学生教育研究災害傷害保険・学研災付帯賠償責任保険料は、令和6年3月31日（日）までに郵便局又はゆうちょ銀行で払い込んでください。

※当該保険について

正課中、学校行事中、課外活動中、通学中における傷害事故に対して補償するものです。又、他人にケガをさせたり、他人の財物を損壊したりした場合の補償も含まれます。なお、保険料の改定が行われた場合には、改定時から新保険料が適用されます。詳細は、千葉大学ホームページ (https://www.chiba-u.ac.jp/for_school-life/support.html) をご覧ください。

7. 入学手続完了者が令和6年3月31日（日）17時までに入学を辞退した場合には、申し出により既に納入済の学生教育研究災害傷害保険料を返還します。

8. 受験に関する注意

- (1) 受験時に関する注意事項は、受験票送付時に同封するとともに、令和5年11月17日（金）9時に文学部掲示版に掲示しますので試験当日の集合時間までに必ず確認してください。
- (2) 試験当日、受験票は必ず持参してください。
- (3) 宿泊施設は各自で手配してください。
- (4) 車、自転車での来校はできません。
- (5) 試験当日には、最寄りの駅から試験場周辺にかけて合否電報等の勧誘や物品の販売等をしていることがあります。これらの行為は千葉大学とは何ら関係がありません。不当な料金を請求される等のトラブルにまきこまれないよう注意してください。そのような事故が生じて、千葉大学は一切責任を負いません。
- (6) その他の受験に関する照会は、人社系学務課学部学務室（文学部担当）へ問い合わせてください。
千葉大学人社系学務課学部学務室（文学部担当） 電話 043-290-3631
〒263-8522 千葉市稲毛区弥生町1-33
電話での問合せは、平日の9時から17時までです（12時から13時除く）。

9. 次年度入学者選抜方法の変更（予告）

文学部人文学科日本・ユーラシア文化コースの選抜方法等における、合格内定者に対する大学入学共通テストの指定教科・科目は、一般選抜前期日程の文学部人文学科日本・ユーラシア文化コースと同様とします。（教科『情報』の科目「情報Ⅰ」が指定教科・科目に加わります。）

日本・ユーラシア文化コース コース案内

日本・ユーラシア文化コースは、日本の言語・文学・思想・民俗・芸能などの諸文化を多面的な視野から深く掘り下げて考察していくとともに、ユーラシア諸地域の、特に日本に近接する地域に居住する諸民族の言語文化を考えることによって、世界における日本文化を相対的により深く研究し、把握することを基本理念としています。

本コースは、日本言語文化論、ユーラシア言語文化論の2つの専修によって構成されていますが、学生は、いずれか1つの専修に所属するのではなく、すべての分野の授業を横断的に履修することによって複眼的な視野を養い、日本およびユーラシア諸地域の文化を総体として把握する方法を学びます。卒業論文は必修で、それぞれの学生がもっとも興味を持っている分野について、徹底的に調査し、考えぬいて論文を作成します。そうした学生の研究をバックアップするために、3年次後期には日本・ユーラシア文化論研究演習、4年次には卒業論文特別演習が設置されているほか、おもに2,3年次の学生を対象とした、さまざまな演習科目を受講することで、自ら調べ考えるという訓練を行っています。受け身で勉強しようという学生には向かないコースだといえるかもしれません。もちろん、講義科目も充実しており、それぞれの教員の専門分野の講義を受けることで、最先端の知識を得ることもできます。

また、日本・ユーラシア文化コースの専門科目だけではなく、他コース（行動科学・歴史学・国際言語文化学）の講義や演習を履修することも奨励しています。学生に視野を広げてほしいと考えているからです。